

ささゆり通信

生活支援体制整備事業とは

全国的な高齢化に伴い高齢者世帯が増えています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、医療や介護サービスだけでなく、日常的な「生活支援」や「介護予防」が必要です。生活支援体制整備事業では、日常生活の困りごとに応えるため、地域住民をはじめ多様な団体が協力し合い、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを目指しています。

大塔地区第2層協議体会議を開催!!

令和5年7月25日に、第1回大塔地区第2層協議体会議を開催し、協議体の名称が『ささゆりの会』に決定しました。また、協議体のメンバーから、地域の困りごとや高齢者が元気に活躍できる場等について、様々な意見が出されました。「どのような地域づくりを目指すのか」「何から取り組む必要があるのか」等、話し合いを重ねていきます。



「第2層協議体会議の様子」

生活支援コーディネーターにご相談下さい。

五條市社会福祉協議会：福西（写真左）が本市全域を、五條市社会福祉事業団大塔ライフハウス：大西（写真右）が大塔地区を担当しています。生活支援コーディネーターと、「福祉ふれあいの会」が協力して高齢者等のご自宅を訪問し、見守りや声かけを行っています。日常生活の困りごとがあればご相談下さい。関係者間で情報共有し、地域での支え合い活動につなげていきます。



「生活支援コーディネーター」

【編集発行・お問い合わせ】



社会福祉法人
五條市社会福祉事業団大塔ライフハウス
〒637-0405 五條市大塔町宇井 183
☎0747-36-0001

